

東 高 懐 古

第 3 号

岡谷東高等学校としての歩み

昭和 24 年 岡谷北高との統合により、**新制岡谷東高校が誕生**

メモ 北高は家政科の科目を主とする学校だったため、編入生に対応するため被服科を設置(昭和 34 年まで)
校章の制定(美術担当・早出守雄教諭のデザイン)
新制服の決定(昭和 29 年～現在)



赤字に金波を配し、
昇る朝日の姿を表し、
四時「清新な湖畔に聳ゆる岡谷東高校」を
象徴

当時のクラブの活躍

23 年 バスケ部 全日本総合選手権大会 第 3 位
24 年 全日本陸上競技大会 走り高跳び 優勝
27 年 スケート部 全日本高校選手権 優勝
バスケ部 インターハイ 優勝

バレー部 クラブ結成からほぼ 10 年の間に、国体出場 6 回(うち 3 位 2 回) インターハイ出場 7 回(うち 3 位 1 回)
当時の部員 渋木選手は東京オリンピックの選手に選ばれ、金メダル

昭和 23 年～32 年 東高には定時制があった！(男女共学)

新教育制度により、定時制を設置することが推進され、**岡谷東高が中心校**となり、定時制が始まった。
岡谷工業は普通科でない、岡谷南高は市立である(昭和 24 年まで)という理由から。
分校として岡谷市分校・長地村分校・川岸村分校・湊村分校の 4 校

美しい伝統 **かるた会**...昭和 22 年から学校全体で行われるようになったようです。

昭和 27 年 **創立 40 周年記念**が開かれる(記念行事として独立図書館(南信でただ一校)が建設される)

昭和 28 年 日本婦人新聞掲載記事

「今春の修学旅行で目立った点は民主教育がすっかり板についた良い学校と、反対に軽はずみに流れた悪い学校の例が極端に
対立したことである。京都に泊まった長野の岡谷女子(東)高校はその良い面を代表した学校で、岡谷女子高校の場合は、最
後まで部屋にチリーつ残さず宿ではあとの掃除をする必要もないほどであったと言う。」

昭和 37 年 **創立 50 周年記念**が開かれる (新体育館落成)

メモ このころ、手作りの卒業文集が多く作られていた。

昭和 38 年 **諏訪湖一周強歩大会**...自信と勇気が生まれるように行われました。

昭和 40 年 みどりのリズム像 竣工

昭和 47 年 **創立 60 周年記念**が開かれる (水泳プール竣工)

メモ この年の 8 月 26 日朝、田中線で交通事故が起こり、生徒 1 名が亡くなる。

昭和 56 年 「ああ、野麦峠・新緑編」のロケが行われ、本校生徒 60 名程度がエキストラとして出演

本校に男女共学推進委員会が発足
創立 70 周年記念が開かれる(校旗作成・校歌碑建立)

昭和 62 年 **男女共学実施**(男子 94 名入学)

大体育館落成記念式典

平成 2 年 グランド・小体育館等諸施設落成記念式典

平成 4 年 **創立 80 周年記念**が開かれる (中庭造園・みどりのリズム像 着色)

平成 9 年 管理混合教室棟(北校舎)建設工事竣工

平成 11 年 コース制導入

平成 14 年 **創立 90 周年記念式典**挙行(10 月 26 日予定)

生徒会では 90 年の歩みを写真展示します。是非ご覧下さい。 会議室にて

創立から現在にかけて、東高を築き上げてくださった方々に感謝申し上げます

完

